

SCM50Tsl

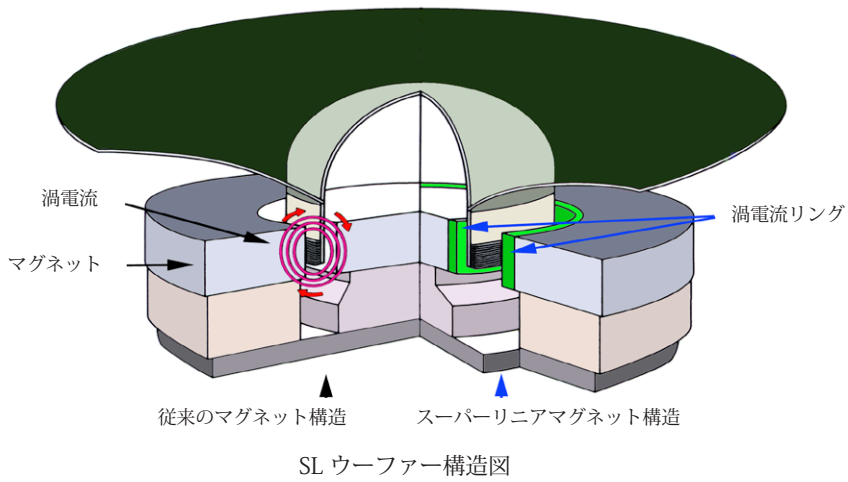
3-way PASSIVE MONITOR SPEAKER SYSTEM



ATC は今年で創立 30 周年を迎えました。SCM12sl などホーム用の成功により、ホームユースとして最高の品質を目指したタワーモデルを発売いたします。新型 SCM50Tsl は、SCM50sl/II と同様トウィータードライバーの変更による高域エンドの伸長、ミッドレンジドームドライバーの特性アップなど、SACD を始めとするスーパー CD メディアの本格化など新しい時代に対応、ウーファーはボイスコイルに発生する渦電流歪を大きく低減したスーパー・リニアマグネットシステムによるユニットを搭載。25cm 口径のハイレスポンス・ウーファーから聴かれるのは量感と極低歪の質感が見事に両立した音。新型 SCM50Tsl はややキャビネット下部にチャンバーを拡げたフロアスタンディングにより、ベースの伸長とともに音楽の土台というべき低音域の量感を得ました。しっかりとしたベースの上に構築される耳で見る音の建築。土台と屋根の力学的構造が初めて有機的に解き明かされる再現能力。10 年来変わらないデザインの正に「スタンダード」と呼ぶべき完成された高密度キャビネットと計算されたラウンドエッジのサランネット。新しい SCM50Tsl/II は、希少な Burr Magnolia のピアノフィニッシュで音楽再生の正確性は基よりそのスタイリングを重視するハイレベルユーザーのご要望にお応えします。

主な特長

1. 新型 25mm 径ソフトドームトウィーターはシルバーボイスコイルとダブルマグネットシステムにより、超高域までのフラットな周波数特性と 3.8kHz という低いカットオフ周波数での低歪率とリニアリティを得ています。
2. ミッドレンジドライバーは大口径ソフトドーム振動系によるナチュラルな音感、スムーズな波形伝送に適したエクスポネンシャル型の硬質素材ホーン/ウェーブガイドにより、インパルスレスポンスを改善、素晴らしいアキュラシー、透明度、ダイナミクスを実現。380Hz から 3.5kHz の広帯域を誇り、音楽の中心周波数ともいえる 440Hz を含み、広い指向特性と中域のダイナミズムを両立。また振動系は自然素材にこだわり、大口径 75mm ボイスコイルの補強リングにもバルサ材を使用しています。
3. また音楽のベースをつかさどるウーファーにはレスポンスに優れた 25cm 口径、特殊仕上げの自然素材ブラッシュドペーパーコーンを使用、その極めて自然な音質、また渦電流の発生を抑えたスーパーリニアマグネットシステムにより、従来にない低歪率、より大きな振幅とリニアリティに優れたレスポンスを実現、さらにバスレフポートのバツフル面をフレアー型にし、フラットスムーズなローエンドを得ました。
4. 音響的クオリティと家具としての存在感を両立、自然な響感を醸し出すために全体にリアルウッド高密度合板を採用、キャビネット外装を美しい蜂蜜色のマルチグレイン・アメリカン・バーマグノリア材で被い、3mm 厚のピアノ仕上げをしています。



234mm φ SL ウーファー



ハイパフォーマンスネットワーク



チタニウムスパイクホルド



75mm φ ミッドレンジ



25mm φ ツイーター

製品仕様

- 形式：3ウェイ3スピーカー/バスレフ型
- 使用ユニット：
 - トウィーター・1インチφソフトドーム
 - ミッドレンジ・3インチφソフトドーム
 - ウーファー・10インチφパルプコーン
- 再生周波数帯域：-6dB・35Hz～22kHz±2dB・55Hz～18kHz
- クロスオーバー周波数：380Hz/3.5kHz
- 能率：85dB W/m
- 最大音圧レベル：112dB/SPL/(1m/連続入力)
- インピーダンス：8Ω
- 指向特性：水平±80度/垂直±10度
- 外形寸法：304W×1015H×425D (mm) サランネット含む
ターミナル別 (28mm)/ フット突出別 (60mm)
スパイク高：右図参照
- 入力スピーカー端子：3way 結線ポスト
- 重量：51.1kg (1本)
- 仕上げ：Burr Magnolia) マグノリアピアノ仕上
- 価格：3,300,000円 (マグノリア仕上2本1組、税別)

